



大和田地区の今と昔

写真で振り返るまちの風景

昔の様子



▲昭和40年ごろの八千代町役場の様子。大和田小学校付近の成田街道沿いがありました



▲昭和44年ごろの大和田駅北口の様子。現在も営業する銀行の支店も見えます



▲昭和49年ごろの成田街道の様子。営業中の旅館もあり、大和田宿の名残が見られます



▲昭和57年ごろの建設中の新川大橋の様子。新川の向こうに村上団地などが見えます

現在の様子



▲昭和44年に市役所は現在の位置に移転して建て替えられました



▲駅前の風景は、今もほぼ変わりありません

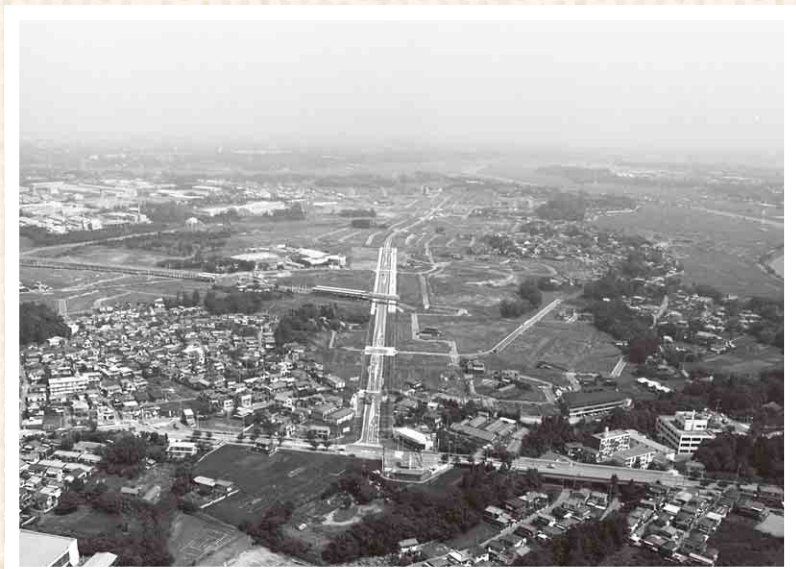


▲住宅は建て替えられましたが、道路の様子は変わりません。奥の森は時平神社です



▲新川大橋通りは、成田街道のバイパスとして、市の東西をつなぐ重要な道路となりました

広報広聴課では、市内各地の撮影を行い、その時々まちの様子を記録しています。今号では、大和田地区の今と昔の写真を集めました。



▲昭和62年ごろの土地区画整理事業施行中のゆりのき台地区の様子。奥で東葉高速線の高架工事が進められています



▲平成29年のゆりのき台地区を空から見た様子。土地区画整理事業が完了し、東葉高速線開通により良好な住宅地が広がっています